

Windows コンピューター上で問題の要因となるドライバのトラブルシューティング

下記の項目では無償のユーティリティソフトウェアである[LatencyMon](#)を用いたテストの結果、Windows コンピュータ上でリアルタイムオーディオパフォーマンスに影響を与えると報告されたドライバのリストが確認出来ます。このリストには問題解決のトラブルシューティングも含まれています。

リスト中のドライバのパフォーマンスはシステムのハードウェア設定に依存しますが、ほとんどの場合、コンピュータの特定のコンポーネントがドライバのパフォーマンスに悪影響を与えています。これらのドライバはほとんどのコンピュータ上で問題なく動作するという事にご注意ください。

ご使用のコンピュータで問題のあるドライバを特定するには、弊社ナレッジベースの手順に従ってください：
[Windows コンピュータにおけるオーディオ再生問題のトラブルシューティング](#) (ビデオ)
[オーディオ処理のためのWindows 8 最適化](#) (記事)

acpi.sys

デバイスマネージャから「Microsoft ACPI-Compliant Control Method Battery」を無効にしてみてください。

atapi.sys / ntfs.sys / iaStore.sys / iaStoreA.sys / ataport.sys / storport.sys

チップセットやIDE/ATAPI/SATAコントローラーのドライバをアップデートしてください。また、コンピュータのIDE/ATAPI/SATAコントローラーの特定の名前をウェブ検索する事で、よりよいパフォーマンスを得られる古いバージョンのドライバが見つかるかもしれません。各バージョンのドライバのDPC 性能に関する情報をお調べください。Windows のデバイスマネージャでIDE/ATAPI/SATAコントローラーの名前が確認出来ます。

dxkrnl.sys / nvlddmkm.sys

グラフィックカード用の最新ドライバをインストールしてください。最新ドライバで問題改善されなかった場合は、古いバージョンもお試しく下さい。さらにWindowsの視覚効果をすべて無効にしてみてください。また、グラフィックカードに対して有効になる省電力設定が、オーディオ再生に問題を引き起こす場合がありますので、ご注意ください。グラフィックカードに対して有効になる省電力設定があるかどうかをご確認いただき、あった場合はスイッチをオフにさせていただく事をお勧めします。

ATI カードの省電力機能は通常「PowerPlay」と呼ばれ、NVIDIA カードの場合は通常「PowerMizer」と呼ばれるものです。グラフィックドライバーの設定パネルに省電力の設定が表示されない場合は

「Powermizer Switch」（NVIDIA カード用）あるいは「Rivatuner」（ATI とNVIDIA用）もしくは「ATITool」（ATIカード用）などのツールをご使用ください。ウェブ検索で解決策を見つける事が出来なかった場合は、グラフィックカードの省電力を無効にする方法について情報を得るためにグラフィックカードのメーカーに直接お問い合わせしてみてください。

i8042prt.sys

これはPS2ポートのドライバーです。もしこのドライバーが高い数値を示している場合は、PS2ポートに接続されているデバイスのドライバーをアップデートし、メインボード用のチップセットドライバーをインストールしてみてください。もしくはPS2デバイスを使う代わりにUSBデバイスと取り替えるというのも有効です。

ndis.sys / tcpip.sys / netio.sys / tunnel.sys

これらのネットワークに関連するドライバーの実行時間を低下させるためには、デバイスマネージャで全てのネットワークカードを無効にしてください。必要に応じ、後で有効にすることも可能です。

usbport.sys

これはUSBポートのためのドライバーです。この値を低くするにはオーディオ処理に関係のないUSBデバイスをコンピュータから取り外す必要があります。また、ご使用のコンピュータに搭載のチップセットやUSBコントローラのドライバーをアップデートする事も有効です。またタッチパッドを使用した際にこのUSBport.sysの値が極端に上がってしまうケースが確認されていますので、タッチパッドのドライバーをアップデートするか、もしくはタッチパッドは無効にしてマウスをお使いください。

ntoskrnl.exe / ntkrnlpa.exe

このドライバーはWindows カーネルに属するものです。BIOS も含めてチップセット、IDE/ATAPI/SATAコントローラ、USBコントローラなど全ての利用可能なシステム更新を適用してください。通常はCPU負荷に結びつくものではないのですが、USB 3.0のポートにUSB 2.0デバイスを接続した時に高負荷になるという報告がユーザー様から寄せられています。こういったケースでは、USB 3.0ポートにはUSB 2.0デバイスを接続しないようにする事で改善出来ますが、まず最初にUSB 3.0ドライバーを更新していただく事を強くお勧め致します。